

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】令和5年9月28日(2023.9.28)

【公開番号】特開2022-181316(P2022-181316A)

【公開日】令和4年12月8日(2022.12.8)

【年通号数】公開公報(特許)2022-226

【出願番号】特願2021-88198(P2021-88198)

【国際特許分類】

H 01 R 12/61(2011.01)

10

H 01 R 13/516(2006.01)

H 01 R 13/627(2006.01)

【F I】

H 01 R 12/61

H 01 R 13/516

H 01 R 13/627

【手続補正書】

【提出日】令和5年9月20日(2023.9.20)

20

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0026】

第1フレキシブルケーブル40の前端部には、左右一対の第1接続端部41が形成されている。幅方向における一対の第1接続端部41の形成範囲は、第1ハウジング27の幅方向両端から切欠部33までの間の領域のみ、換言すると、第1ハウジング27の全幅範囲のうち切欠部33を除いた領域のみである。幅方向における一対の第1接続端部41の形成範囲と、一対の第1端子収容部28の形成範囲は、同じ領域である。第1接続端部41の前端部には、幅方向に所定ピッチで並列配置された複数の第1端子金具39がリフロー処理によって導通可能に溶接されている。複数の第1端子金具39は、第1端子収容部28の後方から複数の第1端子収容室29に個別に挿入されている。

30

40

50